

平成30年度 契約変更一覧(工事及び工事系委託) 8月分

地方自治法施行令第167条の2第1項第1号を除く
契約金額の変更を伴わない契約を除く

番号	件名	契約金額(円) (変更前)	契約金額(円) (変更後)	契約相手先	担当課
1	区立板橋第十小学校改築工事	2,796,120,000	2,815,819,200	共立・山生建設共同企業体	施設経営課
2	区立美術館大規模改修機械設備工事	225,180,000	226,065,600	アネス・富士川建設共同企業体	施設経営課
3	道路補修工事(1803)	61,476,840	59,803,920	株式会社 和光リース	工事課

	番 号	1	
契 約 番 号	板契第4300800003号		
工 事 件 名	区立板橋第十小学校改築工事		
工 事 場 所	板橋区大谷口上町43番1号		
工 事 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・板橋第十小学校既存校舎解体 延床面積:約5,521㎡ 構造:鉄筋コンクリート造3階建て等 棟数:校舎棟、体育館棟、あいキッズ棟外附属棟8棟 アスベスト含有建材(レベル1~3)撤去作業含む ・板橋第十小学校新築工事 延床面積:約8,203㎡ 構造:鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階建て 棟数:校舎棟、附属棟4棟他 現場内に仮設校舎(リース棟)設置あり 		
業 種	建築工事		
契 約 確 定 日	平成30年6月20日		
工 期	平成30年6月21日 から 平成34年1月31日 まで		
契 約 変 更 日	平成30年8月22日		
請 負 者	共立・山生建設共同企業体		
請 負 者 地 所 在 地	板橋区板橋二丁目30番1号		
根 拠 規 定	契約約款第50条(工事)		
担 当 課	施設経営課		
変 更 内 容	変 更 前	変 更 後	増 △ 減
工 期	平成34年1月31日まで	変更なし	0日間
契 約 金 額	¥2,796,120,000	¥2,815,819,200	¥19,699,200
変更概要			
変更理由			
新労務単価の適用に係る特例措置に基づき、契約金額の変更を行う。			

	番 号		2
契 約 番 号	板契第4300900021号		
工 事 件 名	区立美術館大規模改修機械設備工事		
工 事 場 所	板橋区赤塚五丁目34番27号		
工 事 概 要	空気調和設備工事 一式 ・機器設備 ・配管設備 ・ダクト設備 換気設備工事 一式 ・機器設備 ・配管設備 ・ダクト設備 自動制御設備工事 一式 給排水衛生設備工事 一式 消火設備工事 一式 ・屋内消火栓設備 ・不活性ガス(ハロン)消火設備		
業 種	空調工事		
契 約 確 定 日	平成30年6月20日		
工 期	平成30年6月21日 から 平成31年5月31日 まで		
契 約 変 更 日	平成30年8月22日		
請 負 者	アネス・富士川建設共同企業体		
請 負 者 地 所	板橋区志村一丁目18番17号		
根 拠 規 定	契約約款第50条(工事)		
担 当 課	施設経営課		
変 更 内 容	変 更 前	変 更 後	増 △ 減
工 期	平成31年5月31日まで	変更なし	0日間
契 約 金 額	¥225,180,000	¥226,065,600	¥885,600
変更概要			
変更理由			
新労務単価の適用に係る特例措置に基づき、契約金額の変更を行う。			

		番 号	3
契 約 番 号	板契第4290700096号		
工 事 件 名	道路補修工事(1803)		
工 事 場 所	板橋区大谷口上町83～大谷口二丁目1番地先		
工 事 概 要	車道舗装工 L形側溝工等 取付管工等 公共下水道改良工		
業 種	道路舗装工事		
契 約 確 定 日	平成30年3月26日		
工 期	平成30年3月27日 から 平成30年8月31日 まで		
契 約 変 更 日	平成30年8月10日		
請 負 者	株式会社 和光リース		
請 負 者 地 所 在 地	東京都板橋区赤塚二丁目6番4号		
根 拠 規 定	契約約款第50条(工事)		
担 当 課	土木部 工事課 板橋土木事務所		
変 更 内 容	変 更 前	変 更 後	増 △ 減
工 期	平成30年8月31日まで	変更なし	0日間
契 約 金 額	¥61,476,840	¥59,803,920	△ 1,672,920
変更概要			
別紙のとおり			
変更理由			
別紙のとおり			

変更理由

本工事場所は、商店街となっており歩行者や自動車交通量が多い路線であるため、設計段階では夜間施工としていた。本工事に先行して東京ガスの工事が夜間施工で行われていたが、周辺住民より騒音による苦情が多数寄せられたため工事を一時中断し、その後昼間施工に変更していた。

本工事契約後、板橋警察署と協議した結果、交通誘導員を手厚く配置することで夜間施工の工種を昼間施工に変更する。

道路補修工事を設計する際、道路と沿道敷地との境界が確定している箇所については、原則として境界どおりに L 型側溝を設置している。本工事の No2～5 付近においても境界どおりに施工する設計となっており、これにより現況の道路幅員が最大 1.2m 狭まることになっていた。

工事着手後、町会や地元住民から、道路が狭くなることに危惧する意見があったため、あらためて境界に係る土地所有者と協議し、現況の位置に L 形側溝を設置することになった。

これにより、現状の L 型側溝の基礎を再利用できることから、当該箇所の L 形側溝工を L 形側溝据替工に変更する。

変更概要

	既 定	変 更	増△減
工 期	平成 30 年 8 月 31 日まで	平成 30 年 8 月 31 日まで	0 日間

工 種	規格・寸法	単位	変更前	変更後
舗装工(夜間)	厚 40cm・ポリマー改質Ⅱ型	m ²	1185	0
舗装工(昼間)	厚 40cm・ポリマー改質Ⅱ型	m ²	0	1203
L 形側溝工	300B・E・歩	m	55.0	26.4
L 形側溝据替工	300B・E・歩	m	394.8	423.5
L 形側溝用集水ます縁塊据替工	300 用	箇所	23	24
L 形側溝用集水ます工	300 用	箇所	3	2
交通誘導警備員費(夜間)	交通誘導警備員 B	人	59	0
交通誘導警備員費(昼間)	交通誘導警備員 B	人	103	267
交通誘導警備員費(夜間)	交通誘導警備員 A	人	31	0
交通誘導警備員費(昼間)	交通誘導警備員 A	人	0	31